



我孫子市

Abiko city

令和5年6月23日  
報道提供資料

～シティプロモーションの新しい形～

我孫子市×民間企業とのPRコラボレーションの取り組みについて  
市職員が第3回JAAチャレンジアワード オーディエンス賞受賞

JAA（日本アドタイザーズ協会）主催第3回JAAチャレンジアワードで、市とマンションデベロッパーとの官民連携によるシティプロモーションの取り組みについて発表した本市の職員が、聴衆の選ぶオーディエンス賞を受賞しました。公務員が同アワードを受賞するのは、初めてです。

同協会は、日産自動車やパナソニックなど、日本を代表する265社の広告主のみで組織する、国内で唯一の公益団体です。同アワードは、マーケティングや社会課題の解決に繋がる新しい取り組みや創造的なアイデアを公募し、4月の一次審査を経て、今月、最終審査と公開プレゼンテーションが行われました。

公開プレゼンテーションでは、転入者の増加を目指す我孫子市が、シティプロモーションの新しい手法として、2017年～19年に市内で分譲された大型マンションのデベロッパーに働きかけ、初の連携PRを関東圏に向け展開した事例を紹介しました。

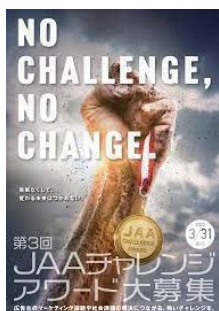
その後も、戸建て分譲などを手掛ける複数の企業と積極的なコラボPRを展開した結果、7年連続の転入者増を記録した他、2022年の住宅地価公示の上昇率で初の3位を記録しました。また、民間住宅調査会社の住みたい街ランキングで、175位に初ランクインするなど、官民連携で進めたシティプロモーションが、転入増とイメージアップに繋がったことを発表しました。

自治体＝転入者増加、事業者＝マンション・戸建て完売、と、お互いにWin-Winな関係で実現したコラボPRは、自治体シティプロモーションの課題に対する意義ある取り組みだと聴衆から評価されました。

【受賞者】 企画総務部 秘書広報課 あびこの魅力発信室 室長 深田 和彦

◆オーディエンス賞 ※6月7日公開プレゼンテーションの聴衆による投票で選出

【受賞作品】 「シティプロモーションの新しい形～我孫子市×民間企業とのPRコラボレーションの取り組みについて～」



【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課

あびこの魅力発信室

担当 深田・奈良

☎ 04-7185-2493

(参考)

### 【オーディエンス賞受賞理由】(JAAプレスリリースより)

共通の課題を持ったパートナーに対し、市役所自らが主導的に働きかけて共同プロモーションを中期的なスパンで実施するという、地方自治体と民間企業のコラボレーションの発想は興味深い。成果検証についてもしっかりと行い、わかりやすい結果が生まれている点も参考となった。

また自治体のリソースやノウハウでは限界があった現状に対し、民間企業と Win-Win となるような協業を通じて成果に繋げた点は、他の中小自治体における活動や、人口増加という社会課題の解決にも繋がる意義ある活動であると評価された。



### ■ JAAチャレンジアワード

広告主(アドバイザー)が主体となって取り組んだ社会課題の解決に繋がるチャレンジから得られた学びや、イノベーションにつながる提言を広く募集し、表彰する「JAAチャレンジアワード」は、本年度第3回目。

- ・公募締め切り3月31日、第一次審査会4月13日
- ・公開プレゼンテーション(@10分)6月7日実施(ウェスティンホテル東京)  
金・銀・銅・オーディエンス各賞選出。

### ■日本アドバイザーズ協会(JAA)

広告活動の健全な発展への貢献を目的として、広告主のみを会員とする日本で唯一の公益社団法人です。特徴は、日本で唯一、広告主(アドバイザー)のみで組織されている公益団体であることです。

協会には、日産自動車、キッコーマン、花王、パナソニックなど日本を代表する265社(R5年6月現在)が加盟しています。

## 第3回「JAA チャレンジアワード」選考結果について

アドバイザーが主体となって取り組んだチャレンジから得られた学びや、イノベーションにつながる提言を広く募集し、表彰する「JAA チャレンジアワード」は、本年度第3回目を実施しました。4月13日第一次審査会、6月7日最終審査会を経て、選考結果は以下の通りでございます。

### <第3回「JAA チャレンジアワード」入賞作品>

#### ◆金賞

「変わるべき」は女性ではなく、環境や社会  
～花王ロリエ パーパスコミュニケーションによるブランド強化～

花王株式会社 作成センター コミュニケーション作成部  
嶋田 幸蘭 様、松永 沙都子 様

<授賞理由> ブランドのパーパスと真正面から向き合っ、今の時代に共感されるブランドの姿を議論し、女性の代弁者として彼女たちの悩みや従来型のコミュニケーションの課題を掘り下げたのは素晴らしい。単に提言のみならず、具体的なアクション(職場のロリエ)に繋がったことで、より企業姿勢の理解が得られた点が多く企業の参考になると感じた。  
またマス広告でストレートの社会課題へ訴えかけ、社会の認識を変えようとした取り組みにはチャレンジ性が感じられ、メッセージだけでなく、具体的な解決に向けた行動が伴う点に、ロリエの信念を感じたと評価された。

#### ◆銀賞

“NBA Japan Games 2022”  
若年層インサイトを捉えた新しいスポンサーシップのかたち

日産自動車株式会社 日本マーケティング本部  
ブランド&メディア戦略部 メディア戦略グループ  
小倉 遵也 様、高野 千春 様

<授賞理由> イベント協賛にありがちな課題を来場者のインサイト、カスタマーインサイト、日産だからできることをしっかりと深掘したうえで、発信力の高いイベントに仕立て上げた戦略的なスポーツ協賛ができた点が素晴らしい。「広告の捉えられ方の変化」の視点を踏まえて、「お客様が見たいもの×日産が伝えたいこと」を軸とした共創型スポンサードにチャレンジされたことが他社においても大いに参考になると感じた。  
あわせて高い成果を獲得されたことはもちろんのこと、想定以上の反響を得られたことの分析もなされており、今後のチャレンジや多くのアドバイザーにとって参考となると評価された。

## ◆銅賞

ご当地キャラ・流通キャラを活用したマス・SNS 連動型店頭販促  
「全国ジュワツと焼き選手権」プロモーション

キッコーマン食品株式会社 プロダクト・マネジャー室 販促企画 G  
小長 祐介 様

<授賞理由> 単にメーカー/消費者/流通の3者だけでなく、その中でもそれぞれのプレイヤーの立ち位置に基づく課題を整理し、その課題を解決するシナリオを策定、それぞれの活動の強みや資産の活用と共にキャッチーな企画で各ステークホルダーと一体感を持った活動に繋げ、売り場の現場と企画のギャップを新たな視点で解決した着眼点は素晴らしい。  
また活動を通じて、課題となっていた販売部との継続的接点や、ベテラン社員の啓発、若手社員のモチベーションにも繋げた、着眼点や実行力なども高く評価された。

## ◆オーディエンス賞

「シティプロモーションの新しい形  
～我孫子市×民間企業との関東圏 PR コラボレーションの取り組みについて～」

我孫子市役所 企画総務部秘書広報課あびこの魅力発信室・室長  
深田 和彦 様

<授賞理由> 共通の課題を持ったパートナーに対し、市役所自らが主導的に働きかけて共同プロモーションを中期的なスパンで実施するという、地方自治体と民間企業のコラボレーションの発想は興味深い。成果検証についてもしっかりと行い、わかりやすい結果が生まれている点も参考となった。  
また自治体のリソースやノウハウでは限界があった現状に対し、民間企業とWin-Winとなるような協業を通じて成果に繋がった点は、他の中小自治体における活動や、人口増加という社会課題の解決にも繋がる意義ある活動であると評価された。

## ◆オーディエンス賞

「変わるべき」は女性ではなく、環境や社会  
～花王ロリエ パーパスコミュニケーションによるブランド強化～

花王株式会社 作成センター コミュニケーション作成部  
嶋田 幸蘭 様、松永 沙都子 様

※本作品は、金賞とのダブル受賞となります。

<第3回「JAA チャレンジアワード」ファイナリスト> (順不同)

- ◆パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社  
ブランド・コミュニケーション部門 久松 葵 様

「TVCMセットの2万本の生け花をアップサイクル」

- ◆アフラック生命保険株式会社  
広告宣伝部 課長代理 田中 麻衣 様

「がんと共に生きる社会にむけて私たちができること  
～「生きる」を創る がん保険 WINGS 統合プロモーション～」

- ◆象印マホービン株式会社  
マーケティング部 マネージャー 今水 陽一 様

「レッドオーシャン・オープンレンジ市場への挑戦」

以上

NO  
CHALLENGE,  
NO  
CHANGE.

挑戦なくして、  
変わる未来はつかめない。

第3回

JAAチャレンジ  
アワード大募集

2023

3/31

締切

広告主のマーケティング課題や社会課題の解決につながる、熱いチャレンジを。

# 第3回 JAAチャレンジアワード大募集

伝統あるアワード「JAA広告論文」が、名称も新たに生まれ変わって第3回目を迎えます。

今回も広告主のみなさまが取り組んだ“チャレンジ”から得られた学びや、

イノベーションにつながる提言を広く募集。規模や成否ではなく、

広告主の課題や社会課題の解決につながるクリエイティブなアイデアを歓迎します。

そこから得た新たな発見を、プレゼン形式にまとめてご応募ください。

## 応募要項

### [ 応募資格 ]

- ・広告主企業(団体)に在籍する個人またはグループ。
- ・広告主企業(団体)に在籍する方であれば、当協会の会員社以外の方もご応募いただけます。

### [ テーマ ]

・マーケティング課題や社会課題など、様々なテーマでご応募いただけます。

例:「統合的コミュニケーション戦略」「広告効果測定」「ブランディング」「プロモーション」「メディア戦略」  
「クリエイティブ戦略」「デジタル活用」「働き方改革」「SDGsの取り組み」「ダイバーシティ」ほか。

### [ 原稿および応募方法 ]

●パワーポイントによる形式で、文字の大きさは12ポイント以上としてA4横サイズ10枚(10コマ)以内に収め、概要と当協会サイトにあるエントリーシートを添付の上、事務局へメールにてご応募ください。応募は無料です。

●動画リンクは不可。画像は静止画でパワーポイントに貼り付けてください。

●3MBを超える作品は、概要とエントリーシートを添付の上、郵送にて事務局へご応募ください。

・応募作品は未発表のものに限ります。なお、応募作品は返却いたしません。

[ 応募締切日 ] 2023年3月31日(金)

[ 第1次審査 ] 2023年4月中旬 予定

[ 第2次審査(公開プレゼン) ] 2023年5月下旬 予定

●第2次審査として公開プレゼン(予定)をしていただきます。

また同時に厳正なる審査の上、贈賞いたします。聴衆は広告主限定(予定)。

### [ 入賞 ]

●公開プレゼン(@10分)を実施し、金賞、銀賞、銅賞、オーディエンス賞 各1点を決定。

※オーディエンス賞は、公開プレゼンの聴衆による投票で選出。

### [ 賞品 ]

●賞金:金賞(10万円)、銀賞(5万円)、銅賞(3万円)

●その他、理事会社様からご提供いただいた豪華賞品などを予定。

## 送り先

jaa-info@jaa.or.jp

郵送の場合: 104-0061 東京都中央区銀座3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル8階

公益社団法人 日本アドバイザーズ協会 「JAAチャレンジアワード」事務局

詳しくは: <http://www.jaa.or.jp/>

お問い合わせ: TEL 03(3544)6580 FAX 03(3544)6581